



昨年7月7日に郡山市に開所した「おだがいさま工房」で、研修生として週四回工房に通つている岡田さんとお会いしました。

岡田さんは、富岡では大蔵にお住まいですが、さくら通りに面していたお宅のベランダから、ライトアップした夜桜や、よさこいの踊りを見ることができたそうです。

堀内学園富岡幼稚園に長年勤務され、岡田さんが送り出した富岡町の子ども達はたくさんいます。卒園した子ども達が成長した姿を見るのが何よりの喜びだったと話す岡田さんです。

震災後は、郡山市静町にご主人、息子さん、ご主人のお父さんと4人で住んでいますが、時間には余裕があり、好きな事をすることができるのですが、なぜか富岡に居たときのような気持ちになれません。

何とか気持ちを切り替えて「富岡にいたらできない経験をしている」「富岡にいたら会えなかつた人と出会えている」と考え、前向きに生きていかなければいけないと、自分に言い聞かせています。一日も一分も与えられている時間はみな同じ、いかに過ごすかは自分次第…「自分も含めてですが、元気で長生きが一番!生きていればいつかどこかで必ず、会えるから」力強く話してくれました。

第2回「富岡町咲くら希望の集い」

- 主催:富岡町
- 場所:迎賓館グランプラス(郡山市安積町)
- 日時:3月9日(土) 受付:午前11時 開会:午前11時半

3/9(土)

第1会場開催内容(予定)

- (1)黙とう (2)ピアノ演奏 (3)キャンドル点灯(追悼) (4)来賓挨拶
- (5)富岡町咲くら希望宣言 (6)キャンドル(希望の灯)点灯
- (7)朗誦~「原発難民の詩」より (8)ピアノ演奏
- (9)富岡町民歌合唱 (10)乾杯 (11)ステージ発表

第2会場開催内容

町民作品展示(午前10時から)

作品の搬入のお知らせ

2月15日(金)までに申し込み手続きした方への作品の搬入についてお知らせいたします。

作品の搬入について[期間:2月28日(木)~3月2日(土)]

- ①持ち込みの方(おだがいさまセンターまで)
 - ②宅配で送る方(送料は自己負担、お返しの際の送料はセンターでお支払いします)
- *作品とともに可能でしたら顔写真を同封して下さい(作品に名前と写真を付けて展示します)。なお、搬入の際等に破損した場合は責任を負いかねますのでご了承の上、ご協力お願い致します。



富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内) 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ブログ http://odagaisama.com/ ツイッター http://twitter.com/odagaisama

QRコードはこち



いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

2月下旬
~3月上旬

●構成劇「富岡の空へ」~佐藤紫華子作詩集「原発難民の詩」より

日 時	2月23日(土)
開場	午後12時半
開演	午後1時
会 場	いわき文化交流館アリオス(小劇場)
主 催	「富岡の空へ」上演実行委員会
問 合	090-2223-5848(実行委員会事務局)
入 場 料	999円チケット取扱(アリオス、いわき交流サロンほか)



●弦楽四重奏団「TOHOカルテット」による おだがいさまセンター 一周年記念コンサート

日 時	2月23日(土)
開場	午後2時
開演	午後2時半

場 所 おだがいさまセンター

問 合 TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)

●ひな祭り会~富岡町復興応援ソングお披露目~

日 時	3月2日(土)
午前10時から	
内 容	普天間かおりさんによる歌の披露
場 所	おだがいさまセンター
問 合 TEL:	024-935-3332(おだがいさまセンター)

●親子ひな祭りクッキング(生涯学習講座)

日 時	3月3日(日)
午前10時~午後1時	
場 所	おだがいさまセンター
参 加 料	1組 1,000円
申 込 み	定員 20名(10組)

問 合 TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)

●童謡・唱歌を歌いましょう

日 時	2月22日(金)
午前10時30分~午前11時30分	
場 所	いわき平交流サロン

問 合 TEL:050-3608-2864(いわき平交流サロン)

*プロのソプラノ歌手による指導です。

楽しく皆さんで歌いましょう♪

●折り紙教室

日 時	2月23日(土)
午前10時から	
場 所	いわき玉露交流サロン
参 加 料	200円(材料費)
申 込 み	申込み制(15名)

問 合 TEL:0246-38-4242(いわき玉露交流サロン)

●絵手紙教室

日 時	2月27日(水)
午前10時~午後12時	
場 所	いわき四倉交流サロン
参 加 料	100円(材料費)
申 込 み	申込み制(下記問い合わせ先へ)

問 合 TEL:0246-38-4355(いわき四倉交流サロン)

●喫茶つづじ

■おだがいさまセンター

日 時	2月21日、28日 3月2日、7日、9日
(毎回午前10時~12時)	

■南一丁目応急仮設集会所(富岡側)

日 時	2月23日、25日、26日 3月2日、4日、5日、9日
(毎回午前10時~午後1時)	

*沢山の方のご利用をお待ちしております。

みなさんお誘い合わせのうえ気軽に来てください



富岡町生活復興支援おだがいさまセンター情報紙

めてやっぺ!

いわき泉玉露交流サロン開所!!



富岡町生活復興支援センター いわき泉玉露交流サロン

〒971-8172 いわき市 泉玉露4丁目1-11
TEL・FAX: 0246-38-4242

MAP



この度、1月25日(金)にいわき市3ヶ所目となる富岡町生活復興支援センターとして、「いわき泉玉露交流サロン」がオープンしました。今回オープンした交流サロンは、玉露公園の北側の道路沿いにある建物です。広々とした開放感ある施設の中で、さっそく今月から多くの催しものなどの企画が予定されており、たくさんの方の交流拠点になることが期待されます。

開所式当日は、遠藤町長の主催者挨拶をはじめに、宮本町議会議長、いわき市社会福祉協議会強口会長、いわき地区の「すみれ会」田中会長から歓迎の挨拶を頂きました。式には多数の町議会議員のみなさんや地元区長、泉玉露の自治会長なども出席され、式のあとでもサロンができることの喜びと、今後の生活復興支援に対してのサロンの利用方法などが話し合われました。先に開設された平、四倉のサロンと連携し、皆さん憩いの場、交流の場として、多くの方に活用いただける様々なイベントを計画して参りますので、ぜひお越し下さい。スタッフ一同お待ちしております。

「震災のかたりべ」~茨城に、天栄村に~

茨城編

1月31日(木)茨城県行方市立麻生中学校の生徒400名に、震災の話をしました。霞ヶ浦に面した行方市は、蓮根畑が続く静かな町で、大きな災害に遭ったこともほとんど無く、「災害に対する危機意識や被災地や被災者への思いやりの心を育てたい」という学校からの依頼を受け、訪問しました。パワーポイントで、地震や津波、原発事故の実態を説明し、さらに、富岡町など双葉郡から避難している中学生の作文や手紙を読むと、涙ぐんで話に聞き入る生徒と先生の姿が見られました。

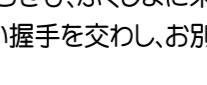
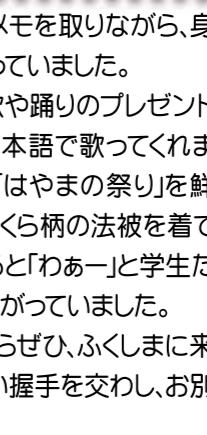
一人でも多くの人に「ふくしま」の、「とみおか」の、震災の現状とその中で生きている人々の姿を語り続けることの大切さを、今回も実感しました。(青木)

天栄村編

1月30日(水)「アジア太平洋州地域および北米地域との青少年交流事業(キズナ強化プロジェクト)被災地支援プログラム」でマレーシアから約90名の高校生が、天栄村にある羽鳥湖高原レジーナの森に来日し、学生たちに震災の体験談をお話しさせるため、仮設、借り上げから15名の皆さんが参加してくださいました。各グループに分かれ、震災の避難の状況や今の生活の様子などをお話しする

と、学生の皆さんメモを取りながら、身を乗りだして聞き入っていました。

学生さん達から、歌や踊りのプレゼントがあり「未来へ」を日本語で歌ってくれました。富岡町からは「はやまの祭り」を鮮やかなピンク色にさくら柄の法被を着て住民の皆さんが踊ると「わあー」と学生たちの間から歓声が上がっていました。「また、大人になつたらぜひひ、ふくしまに来てくださいね。」と固い握手を交わし、お別れしました。



Topics!

支援管理システムのご紹介

この度、おだがいさまセンターで住民の方々の安心・安全を守る取り組みの一環として「被災者支援管理システム(仮称)」を開発しました。本システムは、各世帯に見守り隊員が訪問し、現在の生活状況を視認し、聞き取りすることで、実態を正確に把握し、その情報をタブレット端末により電子化し、一元管理するものです。これにより、「誰がどこに住み、どういう状況で、何に困っているか」といった個々の情報を確認することができるようになり、状況に応じて訪問頻度を見直しするなど、効率的な見守り体制をつくることができます。

今後の実施については、まだ検討しなければならないこともあるた



め、当分の間は運用できませんが、役場と連携を取りながら進めます。なお、システム構築にあたっては、県からの補助金を受け、完成することができました。これからも、おだがいさまセンターでは、皆さんの安心と安全を守るために活動してまいります。
※注:本タブレット端末は、住民に配布するものではありません。なお、システムについての問い合わせはおだがいさまセンターへお願いします。



横山幸子さん語り部

2月2日(土)喫茶つづじの中で、福島県の民話の語り部「梁川ざつとむかしの会」会長、横山幸子さんによる民話の語り部がありました。横山さんには、去年の3月にもおだがいさまセンターで語り部を披露して頂いておりました。語り部の内容は、季節に合った「十二支」「初夢」「節分」について語って頂きました。

横山さんが県内各地で語りを披露する際は、その地域の方言で話すようにしているとのことで、とても聞きやすく馴染みやすい語り口調に、皆さん絶えず声を上げて笑いながら心も癒されました。

当日のラジオ「ヒミツおか76.9(セブンロック)」に出演して頂いた際も桜にまつわる話があり、富岡町といえば桜。桜は人と人を結ぶ力のある花ということから、「笑顔で桜の下で集える日を夢に見て頑張りましょう。応援しています」とメッセージも頂きました。



FM便り

パーソナリティ紹介～仲山弘子さん～

おだがいさまやかモーニング水曜日担当はROCOさんこと仲山弘子さんです。

仲山さんは富岡町出身で『時計屋の弘子ちゃん』と呼ばれていました。富岡町出身のパーソナリティ第1号として情報を発信して頂いています。



毎週水曜日を担当するようになって、早3ヶ月。少しすっかり郡山の空気にもなじんで、ペースがつかめてきました。今後の目標は、もうちょっと富岡弁に磨きをかけたいところです。皆さんのお話もたくさん伺いたいと思っています。

メッセージ受付中!
郵便 〒963-8041 郡山市富田町字若宮前32
「おだがいさまFM」宛
FAX 024-935-3334
メール 下記「おだがいさまFM」HP内のメールフォームより送ってください
「おだがいさまFM」HPアドレス <http://odfm.net/>

おだがいさま工房便り

第一回の展示会テーマは「富岡の春」です。富岡の海シリーズでは、朝焼けの海ふろしきと、春の海をトートバッグにふるさとへの想いを込めて制作しています。白波・青い海・澄んだ空…とっても素敵に仕上がり、どんどん作品が出来上がっています。展示会が近づくにつれ、緊張感を持って挑みながらも笑顔を絶やさず取り組んでいます。このトートバックとふろしきは、2月17日の展示会で皆さんにご披露します、楽しみにしていて下さい。



出来上がった作品と一緒に♪
出来上がった作品と一緒に♪

おだがいさまファーム通信



1月31日(木)におだがいさまセンターにて、福島県農林水産省とおだがいさま畠隊の共催で「第1回 避難農業者等営農研修会」を開催しました。テーマは「郡山を知ろう」ということで、郡山で種苗店と直売所を経営され営農指導員としても活動されている鈴木光一氏が講師として話をしてくれました。30名程の参加者の内から「富岡との違う環境でいい作物を作れるようにもっと郡山を知って学びたい。」と熱心に聞き入る姿が見られました。2月には第2回の開催を予定しています。興味のある方はぜひお問い合わせください。おだがいさまセンター TEL 024-935-3332



郡山を学びたいと集まった皆さん



福はうち!! みんな南南東を向いて… 恵方巻きの完成!!

2月1日(金)おだがいさまこども広場で恵方巻きづくりと豆まきがあり、10人の子供たちの参加と仮設に住んでいる方3人の参加がありました。恵方巻きづくりでは、子供たちが二人一組になって好きな具材を選び、楽しみながら恵方巻きを作りました。今年の恵方は「南南東」。願い事を思い浮かべながら、作りたての恵方巻きをもくもくと食べていました。

恵方巻きづくりの後は参加者全員で豆まきをしました。掛け声に合わせて一斉に豆をまき、途中からおだがいさまFMのパーソナリティを務めているべんざんナツツの二人も参加し、大盛り上がりでした。

参加した方に感想を聞くと「こんなに楽しい豆まきは50年ぶりだ」「恵方巻きが美味しい」と大変喜んで頂きました!作り方を教えてもらった恵方巻きをお家で家族と一緒に作ってみるのもいいですね。



旧正月に向けてのだんご刺し



白や赤、黄色…鮮やかな「だんご」が水木の枝に見事に咲きました。1月30日(水)に四倉交流サロンで「だんご刺し」が行われました。参加者18名の方々が賑やかな雰囲気の中、水木の枝にだんごを付けました。サロンスタッフが用意した絵なども一緒に飾られて見事に完成し、一気にサロンの中は春が来たかのように明るくなりました。

参加された皆さんと、お屋にはお雑煮とおふかしと一緒に食べたり笑い声が絶えない時間を過ごしました。



年末年始催事

三春蠶の会交流会 郡山北部借上住宅居住者会・新年会

熊耳仮設“餅つき”

県北新年会

1月20日(日)福島市の富岡さくらサロンのある、清水内地域親和会よりご招待いただき、福島市および県北地区在住富岡町民自治会の新年会が清水八幡神社で開催され、約30名の富岡町の皆さんが参加されました。

富岡町の民謡愛好会の方々が演奏を披露したほか、踊り、腹話術等のアトラクションなどが行われました。



その後、清水内地域親和会の方と富岡町民が一緒にテーブルを囲み、きりたんぽ鍋を作りながら、交流を深めました。地域の皆さんと作ったきりたんぽの味は格別でした。

その他、福島大学のボランティアのみなさんによる綿飴やポップコーンや、帰りには浪江焼きそばのお土産もあり、みなさん「楽しい時間を過ごせた」と話していました。

防犯パトロール富岡隊出動!!



車上狙い注意!!(チラシでお知らせ)



パトロール隊メンバーのみなさん

いわき好間町応急仮設住宅にお住まいの方々で昨年末に結成した防犯ボランティア「好間町パトロール富岡隊」が、先月の10日に地元防犯協会との合同パトロールに初出動しました。

好間では毎月10日前後をパトロール日とし、当日は地元のいわき好間安全安心レディース隊と同日初出動の大熊パトロールみまもり隊のみなさんと一緒に総勢11名で地域巡回パトロールを行いました。この日は、巡回の他にスーパーなどの駐車場に停めている車の「車上狙い多発警告発令」として、車内を荒らされる恐れがある車に対し、チラシで防犯の呼び掛けも行いました。冬のこの時期、寒い中での活動ではありますが、安全で安心して暮らせる環境を築くため、これからも富岡隊の皆さんよろしくお願い致します。

警笛!!
車上狙い多発警告発令!!
あなたのパック狙われています
車内を荒らされる「車上狙い」が多い
車内にハザードマットを置かないと
車上狙いになります
また、わざわざ時間でももかられる時は
車の隣の位置で立ってください
特に、バパート等の駐車場で多く使っていますので、夜間の駐車時注意してください。

柏崎第一中学校交流会

柏崎からお手紙をいただきました。
10月12日・17日、さくら会富岡in柏崎の皆さんと、柏崎第一中学校の3年生のみなさんが調理実習交流会を行いました。

メニューは「いも煮!!」

新潟ではなじみのない、いも煮ということで、生徒さん達は「どんな味?」と出来上がりの味に興味津々。「おいしい!(*^*)」とみんな出来上がったあつあつのいも煮をおいしくいただきました。活動を行った調理実習室には、夜の森のさくらのタペストリーと「ようこそ富岡町の皆さん!!」と歓迎の言葉が…参加した皆さんは温かい気持ちになったそうです。

お手紙ありがとうございました。これからもお手紙待ってます。



いも煮上手にできました